

## 追手門から飛び出したミュージカルスター!

# 笠松 はる

Haru  
Kasamatsu

笠松はるさんは、追手門学院高等学校48期で、かつては劇団四季で、現在は ACT JPエンターテインメントに所属して、ミュージカル女優としてご活躍されています。女優さんらしく、表情豊かに、身振り手振りも交えて、気さくにお話しいただきました。

### ミュージカル女優を目指すようになったのはいつごろですか?

舞台が大好きな祖母と母の影響です。5歳のとき既に「舞台のあっち側に行くにはどうしたらいいの?」と親に尋ねていました。小5のときにキャッツを見て、ミュージカルに出たいと思うようになりました。



高3のとき、劇団四季のソング&ダンスを見て劇団四季に入りたいと思い、出演者のプロフィールを見たらほとんどが東京芸大出身でした。それで、志望校を東京芸大に決めました。先生方は、まさか私が合格するとは思っていなかったようで、合格したと



きには本気で驚いていました。

願いが叶って、東京芸大の大学院に進学した後、劇団四季に入団することができました。

### 一番好きな演目は何ですか?

多くの演目で主演させていただきましたが、子どもの中で誰が一番かわいいか決められないのと同じように、どれが一番か決められません。ただ、一番大変だったのは赤毛のアンです。アンはエネルギー溢れる少女でセリフが機関銃のように続きます。演じる側もエネルギーが必要です。おかげさまで、赤毛のアンは私が主演する舞台がNHKで放送され、DVDも発売されました。思い出の詰まった演目です。

### これからの目標を教えてください。

四季では大作ミュージカルを沢山経験させていただきましたが、退団後は当て書きの新作芝居や新作ミュージカル、朗読劇など、新たな分野のお仕事もいただいています。仕事のやり方も求められるものも現場毎に異なり面白いです。ひとつずつ誠実に取り組んで色々なことを吸収したいと思っています。

四季を退団した理由の一つに、小劇場での至近距離でのリアルなお芝居を経験したいというものがありました。そこで通用する演技力を身につけて、大劇場でも新しい表現ができたら嬉しいですね。



### 高校時代の一番の思い出は?

安威祭です。劇をやったり、みんなでデコレーションやユニフォームを作ったり。運動会と文化祭を一緒にやるなんて珍しいですし、毎年色んなドラマがありました。あと追手門と言えば「話し合い」。三日くらい授業が無くなったり、修学旅行の北海道でも話し合いをしました。今思えば懐かしい思い出で、同窓会のたびにその話がでますね。

### 最後に、追手門学院の後輩たちへ一言。

大きな夢を持った時は、それを実現する為には今何をしたらいいかって逆算して今を過ごすのがいいなと思っています。ぜひ夢を実現してください!

## 笠松はる Birthday Live 2018

TOKYO / OSAKA



### ❖大阪会場：梅田ボニーラ

2018年1月13日(土)

昼/11時30分開場 12時45分開演

前売りチケット代：8,500円(ランチプレート+1ドリンク付)

当日チケット代：9,000円(ランチプレート+1ドリンク付)

### ❖東京会場：六本木claps

2018年1月20日(土)

昼/12時30分開場 13時30分開演

夜/17時30分開場 18時30分開演

前売りチケット代：6,000円 + 別途1ドリンク(700円)

当日チケット代：6,500円 + 別途1ドリンク(700円)

### チケットお申し込み

<https://pro.form-mailer.jp/fms/338ddf4a132348>

出演：笠松はる 演奏：宮崎誠  
主催：ACT JPエンターテインメント